

地域・年代別の意見の傾向等について

(参考：世羅町まちづくりに関するアンケート調査報告書～地域・年代別分析～)

1. 「問4. 現在お住まいの地域にずっと住み続けたいと思うか」

- ・回答者の8割弱が現在の居住地に住み続けたいと回答（70代以上では86.7%）
- ・甲山・大田地区では「できれば町内の他の地域に移りたい」との回答は無かったが他地域から甲山・大田地区へ移りたいとの回答は7人あった
- ・「できれば町外へ移りたい」との回答は40人で、40代以下では1割以上であった。

2. 「できれば町外へ移りたい」と回答した人（40人）の自由記述

国道 432 号西大田バイパス事業が頓挫して久しい。県の管轄とはいえ、看過している町行政及び町会議に憤りすら覚える。その区間約 1km は時速制限 30km に関わらず、ほとんどの車が 50～60km で通過している。危険極まりない現状が続いている。諸課題解決に向けて国会、県会、町議会及び行政を挙げての取り組みをお願いしたい。私が生きている内にどうかよろしくお願いします。	西大田 70 代
免許返納した場合、他の市町に移動したい。（インフラの遅れている町では生活できない）具現化（具体的）提案がないプランでは何も見えず、自ら行動を起すしかない町です現在は。計画が遅く何らかの期待もしていません。高齢者の住むには、不便すぎる町。高齢者の運転には日々ヒヤヒヤしています。	伊尾小谷 70 代
どこへ行くにも自家用車がないと生活に困る。このまま 70 代、80 代になって免許の返納しなくてはいけなくなる心配。できれば徒歩で生活できる地域に住みたい。	宇津戸 60 代
水道の供給をしてほしい。	伊尾小谷 60 代
山間部では無理なのよね。	甲山 50 代
ムダな努力はやめましょう。	大見 20 代
中心部から離れている人、自家用車がなくても商業施設へ移動できる（不便に思わない程度のもの）が必要。できるなら、今現在住んでいる所から世羅中心部へ住み替えるなら、町外の便利な町へ住み替えたい。そう思わせないような町づくりを期待している。	黒川 40 代
フレッツ光を通して三原ケーブルネット以外のプロバイダーも使えるようにして欲しい。町内中心部にあるパオ有効活用。競合が少ない為スーパーの食品・衣料品の物価が基本高いのでスーパーの誘致をして欲しい。働く場所が少ないため定住を考えられない。工業・企業の誘致を希望	大田 30 代
病院や行政、スーパーなどがまとまっていることで、少ない移動で用事が短時間で行える点は良いが、高齢者が安心、安全に行き来できる移動手段が現時点では確保されていないように思う。車を自由に使用できない人は不便で、自身も高齢になった際、免許を返納できるか不安がある。	伊尾小谷 50 代
この計画自体知らないが、都市機能を何処かに集中させるなら近くに住む人が得をするという状況にならないようにしてほしい。	大見 50 代
町自体をコンパクトにすべきである。町中心部に居住地を制限し、インフラにかかる費用を軽減し、小学校や中学校を一つに集約し、教育環境を充実させる。また、商業地域を整備し、企業に対する減税等を行い、企業誘致を積極的に行う。	甲山 70 代

3. 施設の利用頻度について地域別・年代別の特徴（問5）

（1）地域別の特徴

地域別では、現在市街地へ立地している施設の利用は、甲山・大田地区が他の地域に比べ利用頻度が高いものの、「衣料品・ホームセンター・家電用品店」は地域別で顕著な特徴はなかった。

（2）年代別の特徴

表は、1～15の施設の利用頻度についての問へ、「週に1日以上」（上段）「月に1日以上」（下段）と答えた割合を「40代以下」「50・60代」「70代以上」の年代別に示したものです。

回答の割合が33%以上は黄色の着色、更に50%以上は橙色の着色で表示しています。

（単位：％）

施設名		1 食料品・日用品の店舗 (スーパー、ドラッグストアなど)	2 衣料品の店舗	3 ホームセンター	4 家電用品店	5 コンビニエンスストア	6 食堂やレストランなどの飲食店	7 病院、診療所(クリニック、医院など)	8 調剤薬局	9 保育所・児童館・幼稚園などの子育て施設	10 学校などの教育施設	11 福祉施設(高齢者福祉施設、障がい者福祉施設)	12 銀行や郵便局などの金融機関	13 図書館・文化ホールなどの文化施設	14 行政窓口	15 身近に利用できる公園や広場
利用頻度	年代															
週に1日以上	40代	80.3	3.8	12.1	1.6	51.5	9.1	1.6	0.0	29.6	14.4	5.3	15.1	3.0	2.3	3.8
	50代 60代	83.8	3.0	18.2	1.0	45.9	4.5	2.0	0.5	3.0	1.5	3.0	17.1	2.0	1.0	1.0
	70代	68.4	5.9	17.4	1.9	17.4	2.8	6.2	3.4	0.3	1.8	6.6	8.3	0.9	1.2	2.2
月に1日以上	40代	93.9	44.0	57.6	22.8	87.9	55.3	38.0	30.3	31.1	29.6	8.3	77.2	27.2	15.9	28.8
	50代 60代	92.4	47.4	80.3	24.7	66.1	33.8	54.5	38.9	4.5	5.0	6.0	80.1	14.1	14.6	5.5
	70代	82.1	42.5	65.5	22.7	48.5	24.8	73.9	51.2	1.2	2.1	11.6	71.3	9.9	15.2	6.2

※3つまでの選択のため、4つ以上の回答は無効としている。

<全体での利用頻度の傾向>

- ・利用頻度が最も高い施設は、「1 食料品・日用品の店舗」で、8割弱が「週に1日以上」利用すると回答
- ・施設の利用頻度が「月1日以上」が、半数を超えている施設は、「3 ホームセンター」「5 コンビニエンスストア」「7 病院、診療所」「12 銀行や郵便局などの金融機関」

4. 問5. 現在特に不便で困っている施設で「15 身近に利用できる公園や広場」と回答した人
(30 人) の内、問6. 役場周辺(町中心部)に「必要な施設」「なくてもよい施設」の回答

表：(単位：人)

	1 食料品・日用品の店舗(スーパー、ドラッグストアなど)	2 衣料品の店舗	3 ホームセンター	4 家電用品店	5 コンビニエンスストア	6 食堂やレストランなどの飲食店	7 病院、診療所(クリニック、医院など)	8 調剤薬局	9 保育所・児童館・幼稚園などの子育て施設	10 学校などの教育施設	11 福祉施設(高齢者福祉施設、障がい者福祉施設)	12 銀行や郵便局などの金融機関	13 図書館・文化ホールなどの文化施設	14 行政窓口	15 身近に利用できる公園や広場
必要	9	1	0	0	1	5	9	0	3	2	3	6	3	4	13
なくてもよい	3	2	6	4	3	3	1	1	2	1	2	0	3	0	2

※3つまでの選択のため、4つ以上の回答は無効としている。